

## 羽田空港の新しい滑走路(D滑走路) 現場着工から1年

### □過去の経緯

#### H17.3.29 工事請負契約締結

- ・漁業補償交渉
- ・環境アセスメント
- ・公有水面埋立承認 等

#### H19.3.30 現場着工

- ・埋立部の地盤改良工が全て完了(H20.3.27)  
(SCP・SD・CDM等)
- ・鋼製ジャケット製作, 据付(238基のうち19基据付)  
(棧橋部・連絡誘導路部)

#### H20.3.29 現場着工から1年

### □施工状況(空撮)



### □地盤改良工法の概要

#### ・サンドコンパクションパイル(SCP)工法【H19.4~H19.12】

軟弱な地盤に砂杭をケーシングを用いて拡径しながら打設し,軟弱地盤を締め固めることにより強度増加を図る工法。

改良仕様:3.0m×3.5m 直径2.0m 改良長:約25m  
施工数量:71,747本 総延長:約1,200km

#### ・深層混合固化処理(CDM)工法【H19.9~H20.2】

軟弱土そのものを原位置で硬化材とともに攪拌混合・固化させて,軟弱地盤を堅固な地盤に改良する工法。

改良幅: 進入灯護岸 55m×125m 改良長28.5m  
ケーソン護岸 60m×245m 改良長28.5m  
施工数量:4,525本

#### ・サンドドレーン(SD)工法【H19.7~H20.3】

地盤内に砂の鉛直ドレーンを造成する工法で,盛土の載荷重により,地盤の圧密を促進させる工法。

改良仕様:1.6m×2.5m 直径0.4m 改良長:約20m  
施工数量:183,846本 総延長:約3,900km

※使用した地盤改良等の砂の土量:1,100万m<sup>3</sup>(湾外産含む)



### □ジャケット製作・据付

